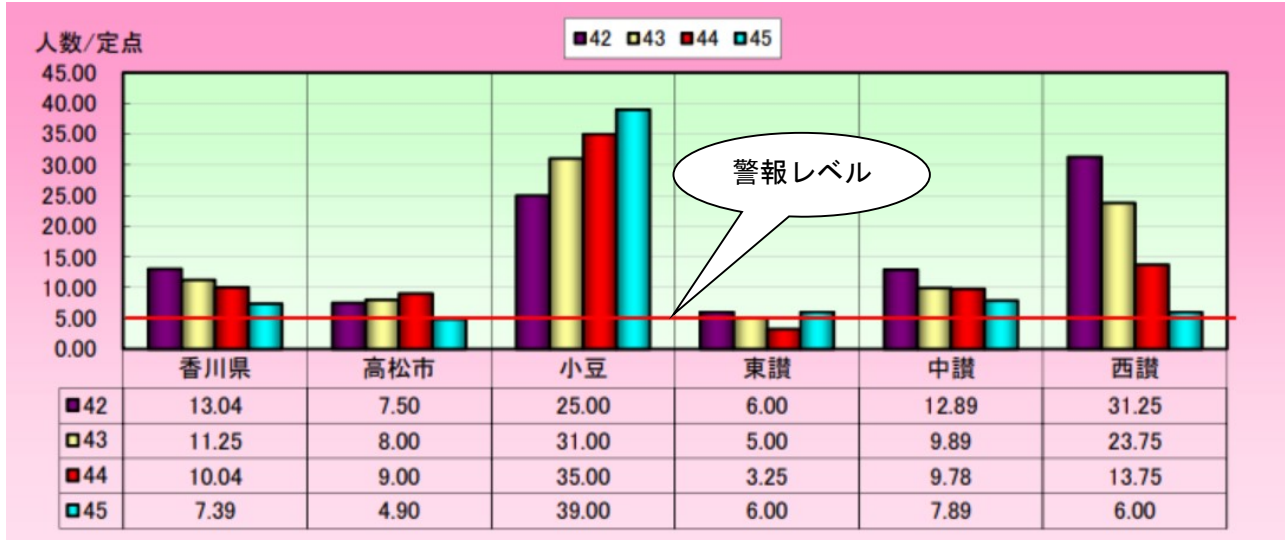


## 手足口病に気をつけましょう！

手足口病は、夏に流行する感染症です。現在、小豆保健所管内で流行していますので、しっかりと手洗いをするなど感染防止に努めましょう。

○保健所別定点当たり患者数（最近4週の発生状況）

[令和6年 第42週(10月14日～10月20日) ～ 第45週(11月4日～11月10日)]



### ◇手足口病とは？

エンテロウイルス 71 型などのウイルスによる感染症です。乳幼児のあいだで流行しやすく、夏風邪の一種とも言われます。

複数のウイルスが原因となるため、何度もかかることがあります。

### ◇潜伏期間と症状は？

3～5 日の潜伏期間ののち、手のひら、足の裏、口の中の粘膜に水疱性のブツブツが現れます。約 3 人に 1 人の割合で軽度の発熱がみられます。

たいていは数日間のうちに自然におさまりますが、高熱、吐き気、頭痛の強いとき、不機嫌なときなどは早めに医療機関に相談してください。

### ◇感染経路は？

せきやくしゃみなどによる飛沫感染や、感染者の鼻水や便などの中にいるウイルスが、手などによって、口や鼻に運ばれることで感染する接触感染でうつります。



### ◇感染予防のポイント

- ①しっかりと手洗い・うがいをしましょう。
- ②感染者とのタオルの共用は避けましょう。
- ③回復後 2～4 週間は、便からウイルスの排出がありますので、処理するときには特に注意が必要です。